

ライブラリーニュース【6月号 その1】

図書委員 オススメの本

本を読みたいけれど、何を読めば良いか迷っている人に。今月は3年生の図書委員がオススメの本をご紹介します。5冊とも図書室にありますので、ぜひ一度手に取ってみてくださいね。

「真夏の方程式」 東野圭吾



【あらすじ】

美しい海を守る町・玻璃ヶ浦で発見された男の変死体。当初は単純な事故と思われたものが、やがて16年前のある事件との関係が浮かび上がってくる…。

ある人物のためにいつもより積極的に協力する湯川がとても新鮮。
別れ際のセリフがとても良い！

3-D 守屋 鷹史

「蜘蛛の糸」 芥川龍之介

【あらすじ】

地獄に落ちた男がやつとのことでつかんだ一条の救いの糸。ところが、自分だけが助かりたいというエゴイズムのため再び地獄へ落ちてしまう。

【おすすめポイント】

1. 生前、人を殺したり放火したりで地獄に落ちたのに、可哀想だと蜘蛛を助けただけで天から助けがくるところ。
2. せっかく天から助けが来たのに、他人を差し置いて自分が助かりたいと思い、また地獄に落ちるところ。
3. 結局、お釈迦様の気まぐれだけで助かるかどうか決まるところ。



3-B 川上 結季菜

「100回泣くこと」 中村航



【あらすじ】

実家で飼っていた愛犬・ブックが死にそうだ、という連絡を受けた僕は、彼女から「バイクで帰ってあげなよ」といわれる。4年近く乗っていないかったバイク。彼女と一緒にキャブレターを分解し、そこで、僕は彼女に「結婚しよう」と告げた。彼女は、1年間(結婚の)練習をしよう、といってくれた。

記憶を失った主人公と病魔に襲われた少女を描いたラブストーリーです。

とても良い話で泣けるので、みなさんにもぜひ読んでほしいです。

3-A 天野 美枝

「桐島、部活やめるってよ」 朝井リョウ

【あらすじ】

バレーボール部キャプテンの桐島が突然、部活をやめると言い出した！桐島の友人それぞれの目線から、話が切り替わり、その友人たちの学校の中での自分の立場・評価を気にするなど人間関係を軸に創られた小説。



高校という舞台で、友人との距離感についての小説なので共感できる！

周りの評価に対して自分はどう生きるべきか、また自分の考えなしで他人の言う悪口を受け入れていいくものか、今の自分たちの立場にピッタリだと思います。

3-D 杉野 大輝

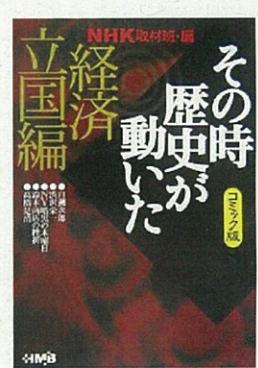
← ← ←
映画もね！
☆6/29【SAT】公開☆
真夏の方程式
福山雅治 主演



「その時歴史が動いた 経済立国編」 NHK取材班・編

【主な内容】

- ◆マッカーサーを叱った男
～白洲次郎 戦後復興への挑戦～
- ◆銀行は人びとのために
～金融危機を救った渋沢栄一の決断～
- ◆1929年ニューヨーク株価大暴落
- ◆ダルマ大臣、高橋是清 経済危機と格闘す！



近代日本・世界を変えた人や出来事をマンガでわかりやすく説明しており、普段「歴史が嫌い・わからない」というひとでも手に取ってもらえる作品です。もちろん歴史好きな人にもおすすめ！

3-C 都 正樹

← ← ← 映画もね！

100回泣くこと

☆6/22【SAT】公開☆
大倉忠義・桐谷美玲

